

2024(令和6)年度 一般社団法人東京都バスケットボール協会事業計画書

一般社団法人東京都バスケットボール協会

< 方針 >

(公財)日本バスケットボール協会の理念「バスケットボールで日本を元気にします」と「バスケットボールファミリー安心安全保護7項目宣言」を受け、(一社)東京都バスケットボール協会も継続的な組織活性化・充実を目指した積極的な取り組みを推進していく！

- ①クリーンバスケット、②リスペクト・フェアプレー、③子供の主体性尊重、④指導者の資質向上
 - ⑤保護者との連携、⑥安全安心な環境整備、⑦差別をなくす
- バスケットボールを楽しむ人が増えるよう、安全な競技環境を構築していく

< 重点実施事項 >

1. スポーツ界の透明性・公平・公正性の向上に向けた活動の推進

ガバナンスコードの自己説明及び公表(定期的な確認と改善)

- ① インテグリティ(誠実さ・真摯さ・高潔さ)
- ② クリーンバスケット(オフコートでのあり方) クリーンザゲーム(オンコートのあり方)
- ③ 人間力(プレイヤー) 指導力(プレイヤーの育成、強化) 組織力(運営)

2. 競技力向上と競技者の拡大(競技スポーツと生涯スポーツ)

コーチコミッティーと連携し、強化・育成活動を推進する

- ① 国民スポーツ大会連続出場(4カテゴリーの出場と総合優勝連覇を目指す！)
- ② アンダーカテゴリー分野のリーグ戦の拡大(U12、U15、U18リーグ戦)
- ③ 生涯スポーツの取り組み(楽しみながらバスケットボールができる環境づくり)
- ④ 地域協会との連携で競技者の拡大を図る(II種登録の取り込み)

3. 人材育成事業(指導者・審判関連)

競技力向上を常に視野に安心安全を最優先しながら選手の主体性を重視し、ゲームの質や競技力の向上を促進する指導の在り方を明らかにする為に「JBA コーチング指針」を基に活動を展開する。

- ① 効果的な講習会の継続的な開催(指導者の養成活動の積極的な取り組み)
- ② TO・スタッフの計画的な育成(国際レベルから地域活動レベルの幅広い活動)

4. 財政の健全化

競技会等の活動は新型コロナウイルス感染症拡大の影響からは脱却したものの、財政については厳しい状況が継続している。受益者負担の原則で登録者の皆様には負担をお願いはしているので、事業運営管理部門の経費の削減や事業経費の削減等継続的に進めていく

- ① スポーツ振興事業の助成制度の活用
- ② 他の助成制度の活用検討